

## セミナー

原産国・素材表示等の動きをふまえ、  
日本のものづくりのこれからを考える

# 鞆・ハンドバッグ・ 小物業界の JAPAN BRAND 戦略

■日時 平成26年11月13日(木) 17:30~19:30(予定) <参加費無料>

■会場 上野精養軒「桐の間」 東京都台東区上野公園4-58

主催:日本鞆ハンドバッグ協会／一般社団法人 日本皮革産業連合会

- 日本皮革産業連合会では昨年度、原産国・素材の基準や表示に関する「鞆・ハンドバッグ・小物 テキスト」の試案を作成しました。また、今年6月には、それらの表示に関する「家庭用品品質表示法」の見直しが閣議決定され、消費者庁を中心に改正に向けた作業が進められています。
- こうした動きをふまえながら、これからの鞆・ハンドバッグ・小物業界の進路やブランド戦略について展望するにあたり、グローバリズムの時代における日本企業のあり方を提言した著書『技術力で勝る日本が、なぜ事業で負けるのか』で広く知られる妹尾堅一郎氏とともに考えます。



<講演>

「JAPAN BRAND戦略」の可能性を考える(仮)

特定非営利活動法人産学連携推進機構 理事長  
一橋大学大学院商学研究科MBA客員教授

妹尾堅一郎氏

慶應義塾大学経済学部卒業後、富士写真フイルム株式会社勤務を経て、英国国立ランカスター大学経営大学院博士課程満期退学。産業能率大学助教授、慶應義塾大学大学院教授、東京大学先端科学技術研究センター特任教授等を歴任し、現職。九州大学等の客員教授を兼務。CIEC(コンピュータ利用教育学会)前会長。日本知財学会理事、内閣知的財産戦略本部専門調査会前会長ほか、多くの省庁委員や大手企業役員を兼務。ビジネスモデルと知財マネジメントに関する研究と教育を続ける。著訳書多数。中でもベストセラーになった『技術力で勝る日本が、なぜ事業で負けるのか』は、題名が流行語にもなった。

鞆・ハンドバッグ・小物 テキスト—原産国・素材表示の考え方(試案I)—:鞆・ハンドバッグ・小物の原産国表示の考え方や表示方法、注意すべき表記例、皮革を中心とした各種素材の表記すべき名称や表記方法などを、実際に即して具体的に解説。関連する法令なども資料として掲載している。

※参加申し込み、会場地図については裏面をご覧ください。



Bags, Luggages,  
and  
Small Leather Goods



# 鞆・ハンドバッグ・小物業界の JAPAN BRAND戦略

## ●プログラム

### ① 原産国・素材表示ガイドライン案等と 「家庭用品品質表示法」の改正等について

一般社団法人日本皮革産業連合会 鞆・ハンドバッグ表示適正化プロジェクトチーム座長 **吉村 章**

### ② 講演：「JAPAN BRAND戦略」の可能性を考える（仮）

特定非営利活動法人産学連携推進機構 理事長 一橋大学大学院商学研究科MBA客員教授 **妹尾堅一郎氏**

## ●会場アクセス

<会場> 上野精養軒「桐の間」 東京都台東区上野公園4-58



JR「上野駅」(公園口)徒歩5分 / 京成線「京成上野駅」徒歩5分 / 地下鉄銀座線「上野駅」徒歩5分

## ●参加お申し込み

締切：平成26年11月6日(木)

下記にご記入の上、**FAX 03-3851-7725** (日本鞆ハンドバッグ協会) までファクスでお送りください。

氏名

所属(社名)

電話番号

参加人数

人

※お申し込みの際にお預かりした個人情報、当イベントの運営事務目的以外に使用することはありません。

問い合わせ先：日本鞆ハンドバッグ協会 電話 03-3851-5278



Bags, Luggages,  
and  
Small Leather Goods

